

医学博士に対する経済支援の概要（2026 年度入学者用）

詳細は、名古屋大学ホームページ「経済支援（授業料等免除・奨学金）」、学生便覧「II. キャンパスライフ 3. 各種奨学金及び授業料免除等」、学生募集要項を確認してください。

名古屋大学ホーム>教育・学生支援>経済支援（授業料等免除・奨学金）

<https://www.nagoya-u.ac.jp/academics/support/index.html>

医学系研究科ホーム>大学院教育>授業案内>シラバス・学生便覧>博士シラバス>2025 年度 博士課程学生便覧>II. キャンパスライフ>3. 各種奨学金及び授業料免除等

https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/graduate/class/syllabus-handbook/doctr-al-syllabus/

医学系研究科ホーム>入学案内>博士課程>募集要項

https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/admission/doctr-al-course/application/

1. 入学料免除・授業料免除（入学手続きの書類に案内同封）

入学料：282,000 円、半期授業料：267,900 円

参考「収入上限額の目安」（入学料免除・授業料免除申請要領より抜粋）

大学院博士後期・博士課程

	給与収入の場合		給与以外の場合	
	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
1人世帯	4 9 1 万円	—	2 8 2 万円	—
2人世帯	6 9 0 万円	7 3 4 万円	4 3 2 万円	4 7 6 万円
3人世帯	7 5 3 万円	7 9 7 万円	4 9 5 万円	5 3 9 万円
4人世帯	8 2 1 万円	8 6 5 万円	5 6 3 万円	6 0 7 万円

2. 日本学生支援機構（JASSO）奨学金（希望者に案内送付）

貸与奨学金の種類

第一種奨学金（無利子）：80,000 円、122,000 円から選択（博士、月額）

第二種奨学金（有利子）：50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円または 150,000 円（月額）

特に優れた業績による返還免除（奨学金の全額または半額を返還免除する制度）

貸与終了時の返還免除制度（第一種奨学金のみ対象）

返還免除内定制度（入学年度に第一種奨学金に採用された方のみ対象）

3. 民間奨学財団奨学金、地方公共団体奨学金（大学推薦、直接推薦）

入学後、学内専用 HP（名大 Portal）にてご確認ください。

https://www.nagoya-u.ac.jp/academics/support/private_scholarship/

4. 東海国立大学機構メイク・ニュー・スタンダード次世代研究事業（入学前に応募が必要）

研究奨励費 180,000 円／月、研究費 250,000 円／年、授業料免除（一部）

https://dec.nagoya-u.ac.jp/spring_information

5. 日本学術振興会特別研究員 DC1/DC2（入学直後に応募）

研究奨励金 200,000 円／月、研究費（特別研究員奨励費）

<https://www.jsps.go.jp/j-pd/index.html>

6. 学生アルバイト（医学 RA、医学 TA）

医学 RA（リサーチアシスタント）

研究プロジェクト等を効率的に推進するため、研究補助者として従事し、当該研究活動に必要な補助業務に当たる（募集は年に 1 回、人事労務課より該当講座等の長に案内）

医学 TA（ティーチングアシスタント）

医学部の授業において教育補助業務を行う（募集は年に 3 回、学務課よりメールにて周知）

7. CIBoG 卓越大学院（入学直後に応募）

履修生を対象とした授業料免除制度がある。

8. 国際共同プログラム(ジョイント・ディグリー・プログラム)

海外滞在費 250,000 円／月（12 ヶ月で 3,000,000 円）

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/jdp/fee/>

9. 博士課程スカラシッププログラム

I 基礎医学系研究者養成コース（医学部卒業生のみ、出願時に申請）

武田科学振興財団医学博士課程奨学生奨学金 300,000 円／月（2 年次終了時に継続審査あり）

II 次世代医学研究者養成コース（医学部卒業生のみ、出願時に申請）

次世代医学研究者養成コース奨学生奨学金 180,000 円／月（1 年次のみ）